



宮崎県議会議員
田口ゆうじ
議会だより

きおな

第14号 平成23年1月 新みやざき発行



広報 新みやざき
http://www.shin-miya.com

2011年1月発行

第3号

県政報告

皆様におかれましては、ご家族お揃いで穏やかな新年をお迎えのことと思います。昨年4月に本県を襲った口蹄疫で、未曾有の甚大な被害が出ました。幸い延岡にはウイルスの侵入をどうにか食い止めることが出来ましたが、経済的損失は大きなものでありました。その口蹄疫の被害が最も大きかった東児湯5町も、ようやく11月1日より家畜の再導入が始まり、県内全域で畜産が再開し、口蹄疫からの再生復興への本格的なスタートを切りました。しかし、東アジアにはまだまだ口蹄疫が蔓延しており、いつまた牙を剥いてくるかわかりません。消毒の徹底など日常的な防疫対策を築いていかなければなりません。

さて、全国に発信力のあった東国原知事も1月20日で任期を終了し、宮崎を離れることになります。新知事に同様のことを期待しても、ちょっとそれは酷なことになりますが、新知事をトップリー



私の家族です

妻 洋子（鹿児島県出身） 次男 亮平（九保大4年）
長女 那々子（延岡星雲高2年） なお長男は東京在住

ダーとして、県民が一丸となって、つまり県民総力戦で、一日も早い復興再生と本県の建て直しを進めて参りましょう。

去年は県北地区においては、台風の接近がなく、大きな被害もありませんでした。今年も安心安全の1年でありますことと、皆様にとりまして、素晴らしい年となりますことを祈念いたします。

JR特急「にちりん」がリニューアル車両へ

大分・宮崎・熊本県議会県境議員連盟は、例年地元の道路や鉄道のインフラ整備の要望活動を行っています。昨年の8月、JR九州(株)本社に伺った際には、九州新幹線が全線開通すれば、「リレーつばめ」が不要になるので、同一の特急料金を払いながらも、オンボロ列車で我慢してきた県民のためにも、日豊本線に優先的に導入するよう、強く要請いたしました。JR九州によると、現在の特急「にちりん」の485系車両は、本年3月をもってお役御免。この時点では「リレーつばめ」になるかどうかは、明確にはしませんでした。全くの新車とはいえないまでも、今までよりはるかに快適な列車になるようです。ご期待ください。



プロフィール

昭和33年12月 延岡市追内町生まれ
日本大学法学部卒業、旭化成(株)入社。
米沢 隆 衆議院議員 秘書(延岡・宮崎で11年間)
平成15年 延岡市議会議員(1期)
平成19年 宮崎県議会議員

主な現職

民主党宮崎県連 副代表
新みやざき 幹事長
県議会 議会運営委員会委員・厚生常任委員会副委員長
県定時制・通信制高校振興会 副会長
延岡青朋高校振興会 会長
延岡野球協会・延岡市ソフトボール協会 顧問

議員報酬削減条例案提出！



水間代表の提案理由説明

新みやざき会派は9月定例議会において「議員報酬削減条例案」を提出。

水間代表が提案理由説明に立ち「議員自身は公選法で寄付行為が禁止されており、県民の窮状に募金することすらできない。今回の口蹄疫復興対策に多額の財源が必要となることから厳しい県財政が更に厳しくなり、新年度予算編成に影響がある。口蹄疫に未曾有の被害を受けた本県復興に向け、少しでも役に立てるように議員自らが行動すべきと思い条例提案を行います。」平成16年～19年には先例もありましたが、残念ながら反対多数で否決されました。

11月議会のご報告

11月18日から12月7日までの、20日間の開催でした。口蹄疫からの復興対策に重点を置いた総額1,044億5,627万円に上る補正予算案が提案されました。補正予算案のうち1,000億円は、県出資の財団法人が設置する基金事業に対する無利子貸し付けとして計上され、可決いたしました。これにより、一般会計予算規模は7,732億3,688万円となり、今回の補正予算を含め、一連の口蹄疫に関する予算は1,887億5,469万円になりました。今回の財源は主に県債によるもので、この結果、県債残高(借金)はついに1兆円の台を越えてしまいます。

また、県議会会派「新みやざき」の人事で、田口雄二議員が幹事長に、併せて議会運営委員会委員に就任いたしました。



東九州自動車道 昨年2ヶ所の開通

東九州自動車道が、7月17日「西都～高鍋」間(12.1km)、「門川～日向」間(13.9km)が、12月4日に開通。西日本高速道路(株)の試算では、延岡～宮崎間が約20分短縮されるとみえています。また、この区間も無料化実験の対象となっており、車の流れが大きく変わり、10号線の渋滞の解消に、そして県北の発展に大きく寄与するものと思います。残る日向～高鍋間、延岡～佐伯間も概ね3年以内の全線開通が見込まれています。

口蹄疫の現地対策本部長としてご尽力いただいた山田正彦前農水大臣が日向市美々津に就活セミナーの講師として参りました(H22年12月)

県政
相談

ご意見・ご要望をお気軽にお聞かせ下さい。

田口雄二

TEL/FAX:0982-26-1945 携帯:090-5021-7729
住所:〒882-0004 延岡市樫山町3-841-2
e-mail: gucci.yuji.1203@docomo.ne.jp

これまでの活動をふりかえって



質問に答える東国原知事
(平成19年6月)



当選後、初の一般質問。一問一答方式のスタートです。
(平成19年6月) マニフェストの達成に関し、知事と議論しました。



ご支援いただく皆さんと
ソーメン流しを(平成19年7月)



東海町川口で台風による大量の流木の
撤去ボランティア(平成20年6月)



視察で訪れた佐賀
県の陸上自衛隊
「目達原駐屯地」の
攻撃ヘリの前で
(平成20年2月)



商工建設常任委員会
で「北方～延岡道路」
の建設現場視察
(平成19年7月)



若葉町高齢者クラブの皆さんが
県庁見学に(平成20年2月)



毎年「まつり延岡」で神輿を担
ぎました。(平成20年7月)



厚生常任委員会で県立
延岡病院を視察
(平成21年6月)



山形屋前で北朝鮮拉致問題解決促進
議員連盟で署名活動(平成20年8月)



首相官邸で口蹄疫被害対策や
復興の要望活動を鳩山首相に
(平成22年5月)



馬淵澄夫衆議院議員に延岡市議の皆さんと天下町
で高速道の早期完成の要望を(平成21年4月)



多くの方々にご来場いただいた
恒例の県政報告(平成21年11月)

議会改革 レポート

県議会では、平成19年5月に「議員定数・選挙区調査特別委員会」と「議会改革等検討委員会」を設置し、全国に先駆けて積極的に議会改革に取り組んで参りました。その主なものをご紹介します。

- ①平成19年6月議会から、これまでの「一括質問一括答弁」から、「一問一答方式」を取り入れ、執行部の自席での答弁を認めました。
- ②平成20年4月から、政務調査費の透明性を高めるため、すべての支出に領収書等の添付を義務付け、情報公開しました。
- ③平成20年4月から、議員が本会議・委員会等に出席した時に支給される費用弁償を、現行から一律5,000円減額しました。
- ④平成23年4月の県議会議員選挙から、総定数45を大幅に削減し、39議席に。人口100万人以上の県では、全国初の40人以下の議員定数です。

～ お気軽に、ご意見・ご要望をお寄せください ～

《新みやぎ事務所》〒880-8501 宮崎市橘通東2-10-1 TEL.0985-26-7848 FAX.0985-35-2812